

領安第 4856 号

平成29年4月21日

文部科学省高等教育局学生・留学生課長 殿

外務省領事局海外邦人安全課長



大型連休に向けての大学における海外安全対策の実施について（依頼）

昨年度より、当省は、大学の危機管理ガイドラインの作成に取り組むなど、貴省とともに大学生の海外安全対策支援に取り組んできましたが、ここ数年の日本人留学生の増加にともない、これら留学生在が事件・事故の被害者となる事例が増えています。さらに、海外旅行が身近となったこともあり、多くの大学生が海外における危険性を認識せず、準備不足のまま渡航するケースが多くみられます。

特にゴールデンウィークは海外渡航者が増加するうえ、本年はゴールデンウィーク後の5月末から6月にかけてイスラム教のラマダン（断食）の時期になります。例年、ラマダン期間中は、イスラム過激派によるテロが多発しています。テロは世界のどこでも起こり得るものであり、日本人学生が多く訪れる欧州、米国でもテロに巻き込まれる可能性は排除できませんので、一層の安全対策が求められます。

海外における事件・事故の被害者をすこしでも減らすために、当省は、1) 海外安全ホームページでの情報収集、2) 滞在期間に応じた在留届の提出や「たびレジ」への登録を呼びかけています。特に、在留届や「たびレジ」により連絡先等が登録されていれば、現地の日本国大使館・総領事館が発信する最新情報をメールで入手できる他に、地域紛争、情勢不安、テロ、大規模災害等の際には、当省から安否確認を行うことも可能になります。貴省におかれましては、この機会に所管の各大学に対し海外渡航に際する注意喚起を働きかけるとともに、当省が留学生及び学生

旅行者をサポートする際の重要なツールとなるのみならず、大学関係者、保護者の方の安心にもつながりますので、在留届の提出や「たびレジ」の登録を呼びかけていただきますようお願いします。

なお、北朝鮮が核実験や弾道ミサイル発射を繰り返していることを背景に、韓国に渡航・滞在する邦人やその関係者の方々から朝鮮半島情勢に関する照会が多数寄せられていることもあり、外務省は4月11日付でスポット情報を発出しました。韓国については、直ちに現地の邦人の皆様の安全に影響がある状況ではなく、危険情報は出ておりません。一方で繰り返しになりますが、万が一の際に外務省、在外公館から迅速な情報提供及び安否確認が実施できるよう、学生による在留届の提出や「たびレジ」の登録の徹底を呼びかけていただくようお願いします。

また、各大学において、学生やその保護者等に対する韓国情勢を含む情報発信や照会への回答のために追加的情報が必要な場合、または学生の派遣、留学生活等についての質問等がありましたら、当省または日本国大使館・総領事館から情報を提供することが可能です。また、外務省では海外渡航研修などをご利用いただける以下のコンテンツも用意していますので、併せて周知願います。

記

- ・海外安全ビデオ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/video/index.html>

- ・「たびレジ」の小冊子（別紙）

大学より必要な部数を当課までご連絡いただければ、送付いたします。

- ・ポケットサイズ 海外安全「虎の巻」

2017年版は在庫切れとなっておりますので、以下のサイトよりダウンロードしてご利用ください。また、印刷費は大学負担とはなりますが、印刷データを無料で提供することも可能ですのでお問い合わせください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_01.html

・「ゴルゴ 13 の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル」

“中堅・中小企業向け”と謳ってはいますが、海外に渡航される全ての方に共通する注意事項等を記載していますので、ご一読ください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html

特に第 6 話については、海外渡航の基本とも言える内容となっていますので、まずはこちらをお読みください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_pdf/monka-part6.pdf

・教育機関関係者向け「安全対策講座」

外務省が、教育機関で安全対策に携わる担当者向けに行っている「安全対策セミナー」の内容を動画にしたものです。海外渡航に際する安全対策につき学生等に指導する際のご参考としてお役立てください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/anzen_kouza.html#ad-image-0

【本件担当】

外務省 領事局 海外邦人安全課 大森
東京都千代田区霞が関 2-2-1
TEL:03-3580-3311 (内線 5143)
soichiro.omori@mofa.go.jp

出発前の最終チェックリスト!

- パスポートの有効期限を確認しましたか? パスポートのコピーは準備しましたか?
- 現地の通貨は準備しましたか? ビザ(査証)の要不要を確認しましたか?
- クレジットカードは用意しましたか? 緊急連絡先と保険証は準備しましたか?
- 海外旅行保険には入りましたか? 航空券または控えは用意しましたか?
- 現地で車を運転する場合は国際免許証を取得しましたか?
- 海外で使える携帯電話は準備しましたか? 変圧器や変換アダプターは準備しましたか?
- 万が一のための常備薬は準備しましたか?
- たびレジに登録しましたか?



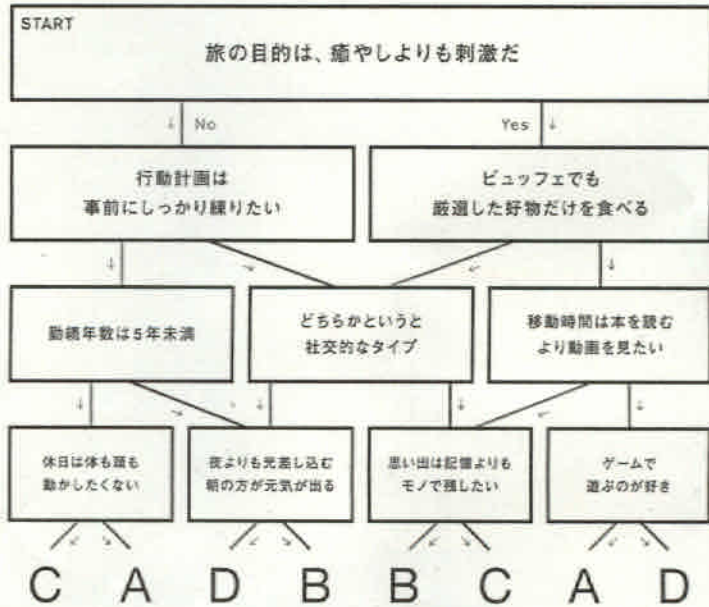
旅には好奇心と
“たびレジ”を

たびレジって?

外務省が発信する海外旅行者・出張者に向けたメールサービス。必要事項を登録すると、旅行期間中自動的に現地の安全情報や緊急連絡が日本国へ送られてくる。遭難先で万が一の大規模な事件・事故・災害が発生した際は、登録した情報が安全確認にも利用される。また、遭難予定がなくても、「簡易登録」でさまざまな国の情報を収集できる。

by TRANSIT × 外務省

(真分で診断! 次の数は1-?)



たびレジ 登録はカンタン!

この3つを入力するだけ。旅行の前にたびレジにアクセス!

たびレジ:

URL: www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/
 問合せ: 外務省領事課国際課 / TEL: 03-5001-8000 (内線5070)

- 1** メールアドレスを入力
たびレジのウェブサイトへアクセスしたら、「カンタン簡易登録」をクリック。まずは自分の連絡用メールアドレスを入力して、登録用のURLを受け取る。
- 2** 必要情報を入力
届いたメールに記載されたURLをクリック。日程、滞在国、旅行先情報などの必要情報を入力する。情報を受け取るメールアドレスのメールアドレスの入力もここで。
- 3** 登録完了!
「登録完了のお知らせ」のメールを受信して終了。旅先の在外公館の連絡先や、外務省の各種ページも紹介されているので、併せて確認しておこう。



- たびレジ3つのメリット**
- 1 出発前から旅先の状況を予習!**
たびレジに登録すると、旅先の安全に関する基本データ、かかりやすい病気、気象情報、治安情報、現地の日本語大使館等の連絡先・ホームページ情報等が送られてくる。外務省からの信頼性の高い情報を事前に知ることができ、万が一、出発前に観光の計画を立てる際にも活用できる。知る事が最大の防衛だ。
 - 2 旅中も最新情報を随時受信!**
現地では、常に最新情報を確認しながら安全に行動を。道路やスリ、ひったくりの被害事例から、感染症の発生や自然の災害の注意喚起、交通機関のストライキ情報など、さまざまな旅先の情報を現地の大使館などが自動で届けてくれる。日本語でメールが届くので、今どこで何が起きているのかわかりやすく把握できる。
 - 3 家族にも現地の情報をシェア!**
旅に出る本人以外のメールアドレスをたびレジに登録でき、本人が海外で受け取る情報と同じものが登録した人全員に配信される。テレビやネットでも国外の細かい情報を簡単に得ることは難しいから、知っているほうは情報の差を生かすことで心配が軽減される。日本にいても一安心! 状況を把握できる環境がベスト。

旅の予定がない人も「簡易登録」を!

「簡易登録」を利用すれば、旅の予定がない人や日程が決まっていない人でも、気軽に気になる国の情報を受け取ることができます。すべての国を巡回すると、世界中の治安情報を知れることも可能だ。